

緊急講演会

# 君は

ヒアリあり☑  
(ヒアリの標本を展示しています)

# ヒアリをみたか？

## 生物多様性と外来生物

—アリの生態系における役割と外来生物の問題を考える—

平成29年9月10日(日) 午後1時30分~3時30分

会場 ミュージアムパーク茨城県自然博物館 映像ホール

主催 ミュージアムパーク茨城県自然博物館  
茨城県生活環境部環境政策課生物多様性センター

参加費 無料\*\* (先着300名\*)

講師 山根正気(鹿児島大学名誉教授)  
久松正樹(ミュージアムパーク  
茨城県自然博物館資料課長)

内容

13:00 受付・開場

13:30 **生物多様性とハナバチ**【講師：久松正樹】

- ・ ハチとアリについて(ハチ目昆虫の話)
- ・ 茨城のハナバチ、スズメバチ
- ・ これから増えるスズメバチ対策

14:30 **やっぱり怖いヒアリ?!**【講師：山根正気】

- ・ 日本のアリたち
- ・ 外来のアリたち
- ・ ニュージーランドや台湾におけるヒアリの分布拡大とその防止対策から学ぶ

\*電話にてお申し込みください

0297-38-0927(イベント申し込み直通)

0297-38-2000(代表)

\*\*入館料が必要です

一般740円, 高校大学生450円, 小中学生140円

ミュージアムパーク茨城県自然博物館  
〒306-0622 茨城県坂東市大崎700

山根 正気  
(やまね せいき)



北海道出身。  
北海道大学大学院  
農学研究科博士課程  
単位習得。農学博士  
鹿児島大学名誉教授。  
専門：多様性生物学(とくにハチ・  
アリ類の分類・生物地理)

久松 正樹  
(ひさまつ まさき)



つくば市出身。  
茨城大学理工学研究  
科博士後期課程環境  
機能科学修了。博士(理学)  
茨城県自然博物館の昆虫分野を長年  
にわたって担当, 現在は同博物館資  
料課長。日本昆虫学会会員。県環境ア  
ドバイザー等を務める。